

鹿児島県伊佐市

基本情報

- 水稲＋露地野菜(水田)
- 水稲も根深ねぎともに大規模
- 従事人数 4名

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	18ha	25a
根深ねぎ	1.5ha	25a

経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- 品目を絞り、各品目の生産技術向上の取組
- 品質も収量も高いレベルを目指す
- 省力と低コストを意識した技術や資材を選定
- 家族4人の労働力で、品質や収量を確保できる範囲で経営規模拡大を図る

稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

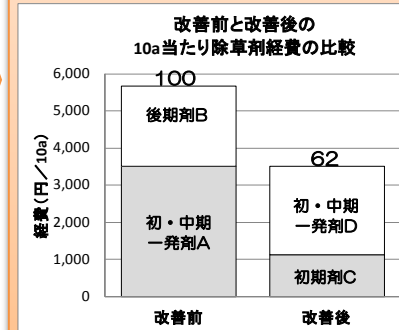
- 農薬(水稲除草剤)
安価な初期除草剤と初・中期一発処理剤を組み合わせ
て使う体系処理の導入

○ 効果

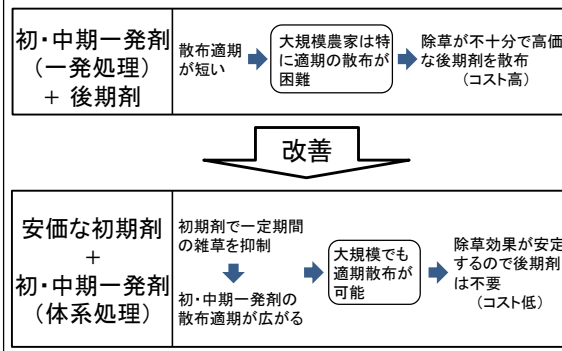
- ① 初期剤で一定期間雑草発生を抑制でき、散布適期の期間が拡大
- ② 確実な除草効果を得られ、後期剤が不要となり除草剤の経費を節減
- ③ 組み合わせる初・中期一発処理剤には現在の抵抗性雑草に対応した成分を含む剤を選定したことで、除草効果が一層安定

導入効果

- 防除(除草剤)
農薬費▲約4割
(改善前との比較)



資材費低減の取組図



支援体制

- 大規模水稲経営のモデル農家として課題解決の検討を実施
- 市やJA等の関係技術員と協力して除草剤選定や、実証結果を検討し、成果は水稲農家の研修会で情報提供
- 地域の稲作暦にも選定した除草剤を掲載

課題・今後の目標

- 新たな抵抗性雑草の侵入に対応した除草剤の検討
- より低コストで安定した効果が期待できる除草体系の検討